

1. 略年表

	西暦	年号	月	主な出来事	
鎌倉郡	1878	明治11	7	群区町村編成法の執行により、大区・小区制を廃し、郡に郡役所、村に戸長役場を設置	
	1884	17	7	各村の戸長を廃し、連合戸長役場を和泉村の長福寺、岡津村の向導寺に設置	
	1889	22	4	市制・町村制の実施により上飯田・下飯田・和泉・中田は合併し鎌倉郡中和田村に、岡津・阿久和・上矢部・秋葉・名瀬は合併し鎌倉郡中川村になる。	
	1909	42		持田角左衛門が製糸場を設立、これ以降、各所に製糸場が設立	
	1914	大正 3	5	横浜港開港50周年にあたり、横浜市歌・徽章を制定	
	1920	9	5	戸塚・長後間の新道が開通、成宮鶴吉が乗合馬車の営業を開始	
	1923	12	9	戸塚・長後間の新道を県道に認定、鶴屋自動車会社が乗合バスの営業を開始	
	1926	15	6	関東大震災で中和田村では730戸中328戸が、中川村では623戸中138戸が全壊するなど多大な被害を受ける。	
旧戸塚区	1926	15	6	戸塚の不動坂から阿久和の観音寺下まで県道が開通	
	1928	昭和 3		戸塚・阿久和間に相沢自動車店が乗合バスを運行開始	
	1932	7		旅客機が東京・大阪間の夜間飛行を開始。航空灯台を和泉町横根稲荷の通称「富士やま（富士塚）」に設置（昭和19年撤去）	
	1939	14	4	横浜市は第6次市域拡張を実施、鎌倉郡のうち、1町7村（戸塚・瀬谷・中川・中和田・川上・大正・豊田・本郷）が編入され、戸塚区となる。	
			5	戸塚区役所開庁、このとき下阿久和が分離して新橋町となる。	
	1947	22		旧中和田村役場庁舎に戸塚区役所中和田地区事務所を設置	
	1951	26	3	中和田地区事務所を廃止、戸塚区役所中和田出張所を開設	
	1952	27	5	戸塚消防署中和田分遣所（現泉消防署）を設置	
			12	中川地区事務所を廃止、戸塚区役所中川吏員派出所を開設	
	1969	44	10	戸塚区から瀬谷区が分区	
	戸塚区			4	中和田出張所を和泉町字神田に移転
		1975	50	6	しらゆり公園公開
				7	しらゆり集会所開館
		1976	51	4	相模鉄道いずみ野線「二俣川駅」～「いずみ野駅」（6.0km）が開通
		1977	52	7	中和田出張所を廃止し、中和田支所を開設
				1	いずみ台公園公開
1984		59	10	神明台処分地暫定開放施設（現、第二野球場）開設	
			12	「横浜市戸塚区の再編成に関する条例」を市会で議決	
1985		60	3	和泉川の水辺拠点「和泉川親水広場」開設	
			12	新区名「泉区」選定	
1986	61	6	泉区仮庁舎が現在地に完成		
泉区	1986	61	11	泉区発足（11月3日）	
			12	泉中央公園公開 立場地区センター開館	
	1987	62	3	区のシンボルマークを制定	
	1988	63	3	泉区休日急患診療所「泉区メディカルセンター」開所	
			4	泉消防署開署	
			7	市政100周年泉区地域イベント「泉・水と緑の祭り」開催	
			11	緑園東公園公開	
	1989	平成元	2	老人福祉センター「泉寿荘」開所 泉図書館開館	
			4	和泉遊水地多目的広場開設 市政100周年「泉区民デー」開催	
			8	道路局泉土木事務所開所	
			12	西が岡公園公開	
	1990	2	1	水道局泉営業所（後の戸塚・泉地域サービスセンター）開所（2016年3月移転）	
			3	中川地区センター開館	
			4	相模鉄道いずみ野線延伸（「いずみ野駅」～「いずみ中央駅」2.2km） いちょうコミュニティハウス開館	
			5	神明台処分地暫定開放施設（現、第一野球場）開設	
			6	区内初の総合病院「国際親善総合病院」開院	
			6	領家公園公開	
	1991	3	5	泉公会堂開館	
			8	こどもログハウス「げんきっこ」開館	
			11	上飯田在宅支援サービスセンター（現、上飯田地域ケアプラザ）開所	
	1992	4	4	泉警察署開署 区の花「あやめ」を制定	
			9	葛野コミュニティハウス開館 泉スポーツセンター開館	
			9	みなみコミュニティハウス開館	
	1993	5	8	緑園地域交流センター開館	
9			泉区民文化センター「テアトルフォンテ」開館		
9			泉区民文化センター「テアトルフォンテ」開館		
1994	6	4	いずみ野コミュニティハウス開館		
		5	和泉川の水辺拠点「地蔵原の水辺」開設		
		7	中和田コミュニティハウス開館		
		12	横浜市総合計画「ゆめはま2010プラン」泉区計画策定		

	西暦	年号	月	主な出来事
泉	1995	7	2	環境事業局（現、資源循環局）泉事務所開所
			5	西が岡コミュニティハウス開館
	1996	8	3	天王森泉公園公開 泉中央公園に「あやめであい池」設置
			11	現、泉区総合庁舎開所
	1997	9	3	下和泉地区センター開館・下和泉地域ケアプラザ開所 阿久和川の水辺拠点「古のまほろば」開設
			11	福祉活動交流拠点「泉ふれあいホーム」開所
	1998	10	5	外国籍等区民生活相談を開始
			11	阿久和川の水辺拠点「集いのまほろば」開設
	1999	11	3	相模鉄道いずみ野線延伸（「いずみ中央駅」～「湘南台駅」3.1km）
			5	踊場地域ケアプラザ開所
			8	横浜市営地下鉄延伸（「戸塚駅」～「湘南台駅」7.4km）
			10	神明台処分地暫定開放施設（多目的広場、スポーツ広場等）開設
	2000	12	3	新橋天神の森公園公開
			5	阿久和川の水辺拠点「出会いのまほろば」開設
			11	阿久和川の水辺拠点「憩いのまほろば」開設
			12	南西部夜間急病センター開所
	2001	13	5	いずみ中央地域ケアセンター（現、いずみ中央地域ケアプラザ）開所 中田中央公園公開 中田コミュニティハウス開館
			11	泉区ホームページ開設 立場駅自転車駐車場開設
	2002	14	1	福祉事務所と保健所を統合し、福祉保健センターを開設
			3	泉区福祉保健活動拠点「泉ふれあいホーム」開所
			6	区民交流活動拠点「わいわい泉」開所
	2003	15	2	上飯田地区センター開館
			5	阿久和川の水辺拠点「ふれあいのまほろば」開設
	2004	16	1	泉地域活動ホーム「かがやき」開所
			4	市立保育園が局から区役所に編入
	2005	17	3	都市計画マスタープラン泉区プラン策定
4			土木事務所が局から区役所に編入	
12			権太坂和泉線開通（和泉地区 720m）	
2006	18	3	環状4号線開通（下飯田地区 2.1km）	
2007	19	2	区マスコットキャラクター「いっずん」デビュー	
		8	県立境川遊水池公園一部公開	
		9	泉区生活支援センター「芽生え」開所	
		11	区の木「サクラ」「キンモクセイ」「ハナミズキ」「アジサイ」「コムラサキ」及び「モミジ」制定	
2008	20	11	泉区横浜開港150周年記念事業イベント開催	
2009	21	1	地域子育て支援拠点「すきっぷ」開設 いずみ区民活動支援センター開設	
		4	泉区ファーマーズマーケット「ハマッ子」開設（2015年7月閉鎖）	
		5	児童養護施設「杜の郷」開設	
		11	泉区横浜開港150周年記念事業イベント開催	
		12	新橋地域ケアプラザ開所、新橋コミュニティハウス開館	
2010	22	8	和泉川の水辺拠点「いずみ桜広場」開設	
2011	23	3	横浜伊勢原線全線開通（戸塚区戸塚町～泉区上飯田町 5.6km）	
2012	24	7	中田宮の台市民の森開園	
2013	25	3	権太坂和泉線の一部を暫定形状で供用開始（和泉地区 360m）	
		11	和泉川の水辺拠点「地蔵原の水辺」リニューアルオープン	
2014	26	6	旧深谷通信所返還	
2015	27	1	新橋市民の森開園	
		12	泉ゆめが丘地区土地区画整理事業着工	
2016	28	3	泉中央公園リニューアルオープン	
		6	赤坂橋（架替）開通	
		10	いずみ野地域ケアプラザ開所 旧深谷通信所跡地中央広場開設 乳幼児一時預かり施設「鳩の森愛の詩ともものうち」開所	
		11	泉区制30周年記念式典開催 都市計画マスタープラン泉区プラン改定	
2017	29	10	和泉町第六次地区住居表示実施（第一次地区（2012年10月）～第六次地区：予定区域終了）	
2018	30	3	権太坂和泉線と和泉地区全線供用開始（和泉地区 1,070m開通）	
		3	古橋市民の森開園	
2019	令和元	11	相鉄・JR直通線開業（「西谷駅」～「羽沢横浜国大駅」約2.7km：新宿方面へ直通運転）	
		12	岡津地域ケアプラザ開所	
2020	2	10	泉区休日急患診療所及び横浜市南西部夜間急病センター移転（中田北→和泉中央北）	
2021	3	3	中田さちが丘線全線開通（泉区中田東一丁目～旭区善部町 5.9km）	
		4	和泉中央北あやめ公園公開	
		10	「#住むなら泉区」ロゴマーク制定	
2022	4	4	横浜市立義務教育学校緑園学園開校	
2023	5	3	相鉄・東急直通線開業（「羽沢横浜国大駅」～「日吉駅」約10km：渋谷・目黒方面へ直通運転）	